

令和6年7月11日

関係機関所属長 殿

熊本大学大学院先端科学研究部長  
磯部 博志 (公印省略)

熊本大学大学院先端科学研究部 産業基盤部門 応用数理・データ解析分野  
ヤングテニユアトラック教員(助教)の公募について

この度、本学大学院先端科学研究部 産業基盤部門 応用数理・データ解析分野において、テニユア・トラック制を活用して、意欲ある若手研究者を募集することとなりました。

熊本大学では、若手研究者が自立して研究を推進できる環境を整備し、研究リーダーとなる教員・研究者の育成を目的とした公正で透明性の高い人事制度であるテニユア・トラック制を構築しています。

この制度では、挑戦的かつ独創的な研究発想を得た若手研究者が、その発想を展開すべく自由に研究を行える環境を用意し、実績のみならず、研究提案を評価して研究者(テニユア・トラック教員;任期あり)を公募により採用し、資金・スペースなどを重点配分して研究活動を支援します。採用後一定期間経過した後に審査を実施し、テニユアポスト(任期なし)の付与の可否を決定します。

については、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴機関において適任者がおられましたら、下記により御推薦賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 募集職名及び人員 ヤングテニユアトラック教員(助教) 1名
2. 採用時期 令和7年1月1日以降のできるだけ早い時期
3. 所 属 熊本大学大学院先端科学研究部 産業基盤部門 応用数理・データ解析分野
4. 専門分野 応用数理分野
5. 担当科目 工学系の数学基礎科目および数理統計・データ解析分野の基礎と応用に関する科目
6. 応募期限 令和6年8月30日(金) 必着
7. 応募資格
  - (1) 博士の学位あるいはPh.D.の学位を有する方(採用時まで取得見込みの方も含む)
  - (2) 工学部における教育・研究および組織運営に対して十分な能力と熱意がある方
  - (3) 数理統計学やデータ解析等の基礎研究およびそれらに基づいた数理・データサイエンス分野の研究・教育に取り組める方
  - (4) 国際的な連携ならびに社会的な教育研究活動に積極的である方
  - (5) 英語でのコミュニケーションと英語による指導や講義ができる方
  - (6) 外国人の場合には、学内外における諸業務の遂行が可能な日本語能力を有する方
8. 労働条件等
  - (1) 職務内容 : (雇入れ直後) 助教としての業務に従事する  
(変更の範囲) 熊本大学の定める業務

- (2) 勤務形態 : 同意に基づく専門業務型裁量労働制  
勤務時間は、職員の裁量に委ねるものとし、1日の勤務時間は7時間45分と  
みなす
- (3) 任期の定め : 有(下記「9. 任期」を参照)
- (4) 試用期間 : 6か月
- (5) 勤務場所 : (雇入れ直後) 熊本大学黒髪地区  
(変更の範囲) 熊本大学の定める範囲
- (6) 時間外労働 : 時間外、深夜、休日労働の有無 有
- (7) 賃金等 : 国立大学法人熊本大学2号年俸制適用職員給与規則に定めるところによる
- (8) 社会保険 : 文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入
- (9) 雇用者 : 国立大学法人熊本大学

## 9. 任期

採用後5年間(採用後、3年経過後に中間評価を行います)

\*概ね採用4年3か月经過後のテニユア審査を経て、テニユア付与後は大学院先端科学研究部(工学系)の助教又は准教授に着任します。テニユア審査は、次の審査基準に基づき行います。

- (1) 研究活動・研究業績
- (2) 研究費獲得状況
- (3) 教育活動(アカデミック・アドバイザーの活動含む)
- (4) 学術及び社会活動(併任、学会、学術誌、各種委員会等)
- (5) その他評価を行うために適切な業績

## 10. 研究費・研究環境等

- (1) 採用された年度から5年度間は、毎年100万円の研究費を措置します。
- (2) 研究室および実験室を用意し、研究の支援等を行うメンターとして、先端科学研究部(工学系)の教授を充てます。

## 11. 提出書類

- (1) 履歴書(様式なし、市販のもので可) 1部  
写真を貼付し、連絡先にEメールアドレスも記入すること。なお、男女を問わず、出産、育児、介護に専念(あるいは従事)した期間について考慮することを希望される場合は、付記してください。
- (2) 申告書(下記のテンプレートを利用してください) 1部  
<https://www.mech.kumamoto-u.ac.jp/files/shinkoku.docx>
- (3) 研究略歴および業績リスト 1部  
査読付き原著学術雑誌論文(掲載決定済みも含む)、査読付き国際会議論文、レビュー論文、紀要・総説・解説・研究報告等、学位論文、著書、作品、特許、講演、学会賞等の受賞、外部資金(科学研究費、産学連携共同研究費、各種助成金など)の取得状況、教育業績、その他の業績。なお、論文については共著者等をすべて記入し、Impact Factorなどの付加情報を記載すること。  
※(3)～(5)の書式は、下記のテンプレートを利用してください。  
[http://www.mech.kumamoto-u.ac.jp/files/kyouin\\_koubo\\_template.doc](http://www.mech.kumamoto-u.ac.jp/files/kyouin_koubo_template.doc)
- (4) 現在までの研究概要と将来の抱負(1000字以内) 1部
- (5) 学生の教育に対する抱負(1000字以内) 1部
- (6) 主要論文(2編まで)の別刷りまたはコピー 1部
- (7) 所見を求めうる方2名の氏名・所属・連絡先 1部  
※連絡先は、Eメールアドレス及び電話番号を記入して下さい。

- 12. 提出方法 上記提出書類をプリントしたものを1部を封筒に「熊本大学大学院先端科学研究部 産業基盤部門 応用数理・データ解析分野 ヤングテニユアトラック教員(助教) 応

募書類」と朱書し、下記書類提出先に簡易書留にて郵送願います。また、そのPDFファイルを収めた ZIP ファイルを下記書類提出先へ電子メールにて提出して下さい。

- 1 3. 選考方法      第一次選考      書類審査      令和6年9月下旬（予定）  
                         第二次選考      面接審査      令和6年10月上旬（予定）  
※面接時の旅費等の経費は自己負担となります。なお、状況によっては遠隔による面接を行う場合があります。  
※熊本大学大学院先端科学研究部（工学系）では、業績及び資格等に関わる評価が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- 1 4. 書類提出先      〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2-39-1  
                         熊本大学大学院先端科学研究部 産業基盤部門  
                         教授 金 大弘  
                         TEL : 096-342-3596（直通）      E-mail : daehong@gpo.kumamoto-u.ac.jp
- 1 5. 問合せ先      〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2-39-1  
                         熊本大学大学院先端科学研究部 産業基盤部門  
                         教授 北 直泰  
                         TEL : 096-342-3584（直通）      E-mail : nkita@kumamoto-u.ac.jp
- 1 6. その他
- (1) 応募書類に含まれる個人情報は、国立大学法人熊本大学の定めに従い、本人事選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。なお、応募書類および提出物は返却いたしません。
  - (2) 選考にあたっては、男女共同参画社会基本法の精神に則り、適正に行います。
  - (3) 熊本大学はダイバーシティを推進しています。詳細はホームページをご覧ください。  
<https://diversity.kumamoto-u.ac.jp/activities>
  - (4) 業績の評価にあたっては、産前産後休暇、育児・介護休業及び育児・介護のための短時間勤務の期間について、応募者が不利にならないよう考慮します。
  - (5) 熊本大学は、国立大学熊本大学第4期中期目標・中期計画 ([https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/kihonjoho/mokuhyou\\_keikaku](https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/kihonjoho/mokuhyou_keikaku)) にもとづき、ヤング・テニユア・トラック制度を構築し、若くて優秀な研究者の雇用促進に努めます。